

セッションリーダー養成講座

BPSセッション運営で重要な役目を果たすのが「セッションリーダー」です。セッションリーダーは、このBPSセッションのグループ討議を通じて次のような役割を果たします。

- セッションの様々なルールや規律を討議メンバーに守ってもらい効果的にセッションを進める
- メンバーから意見やアイデアを引き出し、それらを論理構造化してまとめ、全員の合意形成を促がす
- 様々な質問をし、事実に基づく意見を抽出する
- 真の問題点、原因をつきとめるための討議を促がす
- メンバーが安心、リラックスして建設的な意見を述べるような雰囲気を作る

即ち、セッションリーダーは所謂ファシリテーターとして、セッションの運営を司る役目を持っているのです。

弊社では、このセッションリーダーを下記講座を通して研修・育成致します。

1. eラーニング

- 課題解決の推進手法BPSをeラーニングで学習頂けます。
- 標準学習時間 20時間
- 価格 2万円／一人

2. BPS紹介セミナー

- BPSの目的、進め方を講義中心と簡単な演習を通じて学習頂けます。
- クラスルーム形式で期間は一日間
- 価格 10名～20名 30万円～50万円／クラス

3. BPSセッション・リーダー養成講座

- BPSセッション・リーダーの本格養成を各種模擬演習を通じて学習頂けます。
- クラスルーム形式で、講義とワークショップで構成されます。
- 期間は2日間～3日間(ワークショップのテーマによります)
- 価格 8名～15名 80万円～150万円

二日コースのカリキュラム・スケジュール例(一日目)

セッション	時間	内容
01)オープニング(本日の目的の確認)	09:30～09:40	・本日の講義の概要と目的の確認
02)自己紹介	09:40～10:25	・自己紹介 ・当講座に期待すること
03)ファシリテーションの基礎	10:25～14:30	・ファシリテーションの基本的な4つのスキルの学習
①場のデザインのスキル ②ワークショップ	10:25～11:10	・討議の場を和ませ協働の場とする為のスキルの学習
休憩	11:10～11:20	
③対人関係のスキル ④ワークショップ	11:20～12:05	・様々なコミュニケーションに関するスキルの学習
昼食	12:05～13:00	
⑤構造化のスキル ⑥ワークショップ	13:00～13:45	・討議の内容を共通認識する為の構造化表現スキルの学習
⑦合意形成のスキル ⑧ワークショップ	13:45～14:30	・参加メンバーが納得する結論を合意形成するスキルの学習
休憩	14:30～14:45	
04)BPS(Business Planning Session)	14:45～16:00	・BPS概要講義 ・BPSの進め方講義(問題認識／原因追求／解決策策定)
05)BPS ～ある製造業のテーマの例～	16:00～17:15	・製造業の設計プロセスの抜本的な改革をテーマにBPSの流れを具体的に示し理解を深める
06)Wrap Up Session	17:15～18:00	・質疑応答と本日のふりかえり、次回への宿題確認

二日コースのカリキュラム・スケジュール例(二日目)

セッション	時間	内容
01)オープニング(本日の目的の確認)	09:30～09:40	・本日のワークショップの概要と目的の確認
02)前回の振り返り	09:40～10:40	・前回学習したファシリテーションとBPSの内容の振り返り
休憩	10:40～10:50	
03)ワークショップ#1 ・グループ ワークショップ ・グループ発表と講師講評	10:50～12:20	・セッション・テーマの決定(企業情報から読み取る「目標設定」)
昼食	12:20～13:10	
04)ワークショップ#2 ・グループ ワークショップ ・グループ発表と講師講評	13:10～15:10	・目標と現状のギャップ認識と問題点の認識
休憩	15:10～15:30	
05)ワークショップ#3 ・グループ ワークショップ ・グループ発表と講師講評	15:30～17:30	・ギャップを起こしている問題点の原因追求
休憩	17:30～17:40	
06)ワークショップ#4 ・グループ ワークショップ ・グループ発表と講師講評	17:40～19:10	・解決策の策定と実施計画
07)Wrap Up Session	19:10～19:30	・本日のふりかえりとまとめ

【ワークショップの形態】

- ◆ワークショップは事例をベースに行なう。
- ◆事例は架空の通販企業とする。
- ◆事例となる通販企業の事業内容をベースに課題解決策を策定する。事業要約、財務諸表(損益計算書)、業界動向等から、当企業の課題を特定し、解決策を策定する。
- ◆ワークショップは7人～8人のチームで2人がセッション・リーダー役、残りがお客様役をする。(15人の参加者を想定)
- ◆セッション・リーダーはお客様とのセッションで、セッション・テーマの決定、課題・問題点の特定、原因の追求、解決策の立案の4セッション実施する。
- ◆セッション・リーダーはこの4セッションを交代で実施する。
- ◆上記のワークショップを通じてセッションの模擬体験をする。